

ISSN 0385-7476
SSK

147
1997
January



特集◎

弱視児の通級による指導の現状と課題

- 1 「通級による指導」を巡って 千田耕基
- 7 盲学校の通級指導の現状 小針智雄
- 13 弱視通級指導学級「目の教室」の現状と課題 占川登志子
- 19 巡回指導による弱視児教室(アイリス教室)の現状と課題 中東朋子
- 25 ルポ◎

盲ろう者福祉の向上を目指して

東京盲ろう者友の会で活動する人々 矢部健三

34 talk to talk◎

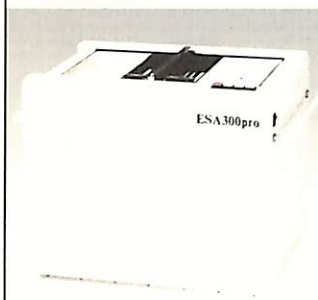
おとうさんの子育て日記 平重忠／大橋由昌

46 ボランティア最前線◎

楽譜点訳の会「星」 榎由美子

盲人用情報機器シリーズ

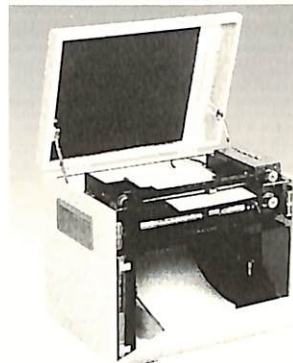
品質の良さは納入先に表れます。



ESA300Pro
点字ラインプリンタ
1ページ5秒!
最高速の業務用
点字ラインプリンタ

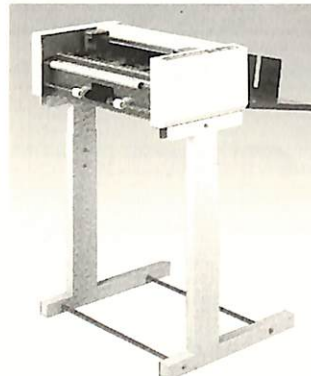
日本最高速の印刷スピードと両面印刷を実現。32マス22行をわずか5秒で打ち出し、ラインプリンタにありがちな紙のよれもなく、すばやく美しく仕上げます。

ESA721 点字プリンタ・プロッタ
点図表現も思いのまま。
定評ある高性能&多機能型



高速印字はもちろん、3点方式による点作図プロッタ機構（世界初）の搭載で、すぐれたグラフィック表現が可能。音も静かで、広くご愛用いただいています。

V-500 大量の用紙カットも、スムーズ&スピーディー



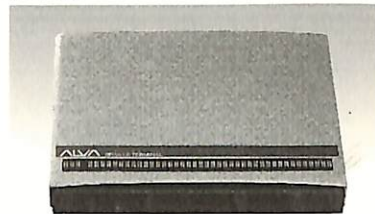
ページエンドと片耳（両耳）カット同時で1,000枚が15分で完了。操作状況が一目でわかる液晶パネル、ページとばし防止ストッカーなどかんたん操作で使いやすく、音も静かです。

PORTA-THIEL ポータ・ティール日本仕様
机の隣に一台、気軽なパーソナル・プリンタ



点字プリンタでは世界的信頼を誇るドイツ・ティール社との提携で生まれた、コンパクトサイズのパーソナルプリンタ。日本点字規格への対応はもちろん、すべて日本仕様です。

ALVA BRAILLE TERMINAL
ABT-340 (40+3キャラクター)
世界標準にアクセスできる
点字用ピンディスプレイ



MS-DOSをはじめIBM/OS2、ウィンドウズにも対応。オランダ・アルバ社特許のタッチカーソルにより、優れた操作性を実現しました。小型軽量で、ノートパソコンにも最適です。

各機器についての詳細、
その他取り扱い機器については、
弊社まで資料をご請求ください。



JTR Corporation

有限会社 ジェイ・ティー・アール
東京都北区浮間4-17-4

Tel.03-5392-0414 Fax.03-3967-8254

筑波大附属盲開校120周年

1996年秋、いくつかの視覚障害関係施設にとってそれは一つの歴史の節目であり、新たな歩みの始まりでもありました。それらからここに三つの機関をご紹介します。



筑波大附属盲は何度かの名称変更の後、今日に至りますが、その誕生をたどると1876年創立の楽善会訓盲院になります。以来120年が経過、1世紀と4分の1近い時を刻む中、常に盲教育をリードしてきました。

これを記念するとともに改築中の寄宿舍落成を祝う式典が去る11月16日、学校関係者・同窓生・ボランティアら多くの人々の出席のもと、同校講堂で開かれました。

(写真提供：筑波大学附属盲学校)

名古屋に光り灯して50年



前号のtalk to talkでご紹介しましたように96年、名古屋ライトハウスは創立50周年を迎えました。これを記念する式典は去る10月21日、名古屋国際会議場白鳥ホールで催され、関係者・ボランティアなど 600人が出席しました。

(写真提供：名古屋ライトハウス)

皆様のおかげで社会福祉法人に



視覚障害者支援総合センターは、皆様の物心両面にわたるご支援とご協力の下、11月1日、東京都から念願の社会福祉法人の認可を得ました。これを記念するとともに、皆様への感謝とご報告の集いを11月25日、東京・市ヶ谷のグランドヒル市ヶ谷で開催し、150人余の出席をいただきました。

立ち読み版はここまでとなっております。

続きをお読みにになりたい場合には
社会福祉法人 視覚障害者支援総合センター
までお問い合わせください。

編 集 後 記

わが国における携帯電話の普及にはめざましいものがあります。先ごろのニュースによると、PHSを含むその普及台数は96年10月現在2050万台で、今後8000万台ぐらいまで伸びると関係者は見ているようです。確かに視覚障害者にとってもそれは便利なもので、所有者も徐々に増えています。その一方で、電車やホテル、レストランの中には使用を制限するところが現れるようになりました。東京のある私鉄では「社内での使用は周囲の迷惑にならないようにご注意ください」のアナウンスから「使用はご遠慮ください」と一段と厳しくなってきました。これではその便利さが失われてしまうばかり、皮肉な結果にならぬよう気をつけたいものです。それにしても、ここにも人々の周囲を思いやらない風潮、現代社会の歪みが大きく反映されているようにおもわれます。

(立花明彦)

視 覚 障 害 1997年 1 月 No. 147

年間講読料 4,200 円 (送料とも)

発行日 1997年 1 月 1 日

編集人 立花 明彦

(連絡先) 日 本 盲 人 福 祉 研 究 会

〒167 東京都杉並区上荻 2 丁目37番10号

Kei ビル3階

電 話 (03) 5310-5051 (代)

FAX (03) 5310-5053

振替口座 00160-4-16103

発行人 身体障害者団体定期刊行物協会

〒157 東京都世田谷区砧 6-26-21

印刷所 合同印刷株式会社

〒130 東京都墨田区業平 2-9-13

電話 03 (3624) 6111 (代表)